# 令和2年駒ヶ根市教育委員会 第4回定例会議事日程

- 1. 告示年月日 令和2年3月13日(金曜日)
- 2. 開催年月日 令和2年3月24日(火曜日)
- 3. 開催場所 駒ヶ根市役所 保健センター2階 大会議室
- 4. 開会時刻 午後2時
- 5. 閉会時刻 午後3時27分

# 6. 議題

## ○審議案件

- (1) 駒ヶ根市青少年育成委員の委嘱について
- (2) 名勝光前寺庭園整備活用委員会委員の委嘱について
- (3) 駒ヶ根市文化財審議会委員の委嘱について
- (4) 学校運営協議会の設置について
- (5) 学校運営協議会委員の任命について
- (6) 駒ヶ根市教育委員会事務局関係職員人事異動について
- ○協議事項

なし

## ○報告事項

- (1) 令和2年度公益財団法人駒ヶ根市文化財団の事業計画及び予算について
- (2) 令和2年度公益財団法人駒ヶ根市給食財団の事業計画及び予算について
- (3) 学力向上について
- (4) 子ども課年間事業計画(年暦)について
- (5) 行事共催等承認申請の専決処分について

### ○その他

(1) 令和2年度市内小中学校入学者数について

## 7. 出席者

 教育長本多俊夫

 教育長職然代理者 福澤 惣 一

 委員 唐澤 治

 委員 氣賀澤 知 保

 委員 木 下健 一

○委員以外で会議に出席した者

北澤教育次長、北原子ども課長、入谷社会教育課長、小原学校教育係長、加藤学校教育係、 山本教育総務係長、吉澤教育総務係

○傍聴者:1人(うち報道機関 1人)

- 8. 会議のてん末
- 1) 開会宣言 本多教育長(午後2時)

## 2) 教育長報告

○本多教育長 駒ヶ根市教育委員会の第4回定例会を始めたいと思います。よろしくお願いします。教育長報告ということでありますが、今年は、雪の降らない冬でしたけれども、ここへ来て三寒四温で、少しずつ少しずつ春に近づいているなあというのを実感しているところです。

せんだって、こういう新型コロナの対応の厳しい中で、卒業式のほう、大変お世話になりました。ありがとうございました。1ページ目のところにちょっと私が書きましたけれども、「卒業式の一コマ」というのを書いてあります。2ページのところまでありますが、私、たまたま東小と赤中のほうに出させてもらったわけですが、改めて閉会式からやっぱり粛々という言葉が用いられているんです、意識して使ったわけではないんですが。本当に子どもたちが大人以上に感じていて、何か、例年の卒業式以上にぴりっとしたというか、何か工夫や、いろんな思いが籠った卒業式だったなという印象を受けております。しょっちゅうこんなことがあってはいけませんけれども、卒業式やら授業やら、世間でもこういう騒ぎの中に、子どもたちなりの思いを持って臨んだのかなあなんていうことを感じております。ちょっとそんなようなことをそこに書かせていただきましたけれども、大変お世話になりました。ありがとうございました。

いつもこの時期になるとスティーブ・ジョブズがスタンフォード大学で卒業式の祝賀のスピーチを思い出します。ステイ・ハングリー・ステイ・フーリッシュと、ハングリーであれ、愚かであれということで、子どもたち、特に中学3年生なんかは、もう義務教育の最後なんですが、次の段階へ行くに当たって、こんなような思いで進んでいってくれればうれしいなあなんていうふうに思って入れさせていただきました。

真ん中ちょっとしたほどに四角で囲ってありますけれども、そんなような様子も含めて、「天は見ている。見ていないようで必ず見ている。」というようなことも、春のこんな時期に思うところであります。

本年度最後の定例教育委員会ですけれども、昨年もこの言葉を書いて、本当に感謝でありましたが、本年も同じようなことを書かせていただきまして、申し訳ありません。「人間は一生のうちに逢うべき人に必ず逢える。しかも、一瞬早すぎず、一瞬遅すぎないときに。」と、森信三が言った言葉ですけれども、本当に教育委員の皆さま方と出会わせていただいて、何とか本年度も一応終えることができます。一年間、大変お世話になりました。次年度もよろしくお願いいたします。

それでは、事業報告及び事業計画、お願いします。

#### 3) 事業報告及び事業計画

○北澤教育次長から事業報告及び事業計画資料について説明がされた。 〈質疑・意見等なし〉

### 4)審議案件

- (1) 駒ヶ根市青少年育成委員の委嘱について
- ○入谷社会教育課長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

それでは、資料の5ページ、議案第1号について御説明を申し上げます。

駒ヶ根市青少年育成センター設置要綱第4条の規定による駒ヶ根市青少年育成委員の委嘱についてお諮りするものでございます。

6ページに名簿がありますので、こちらのほうを御覧いただきたいと思います。

委員につきましては、各区からの推薦によりまして、そこにあります御覧の34名の方への委嘱について御審議をお願いしたいというふうに思っております。

任期につきましては、令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間となります。 前期から引き続く委員さんもいらっしゃいますが、表の右から2番目のところに在任期間とい う欄がございます。ここに①と表示された方が今回新任の委員になる方となります。

以上、よろしくお願いいたします。

〈質疑・意見等なし〉

○本多教育長が諮り承認

## (2) 名勝光前寺庭園整備活用委員会委員の委嘱について

○入谷社会教育課長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

それでは、資料の7ページ、議案第2号について説明を申し上げたいと思います。

名勝光前寺庭園整備活用委員会委員設置要綱第3条の規定によりまして名勝光前寺庭園整備活 用委員会委員の委嘱についてお諮りをするものでございます。

委員につきましては、下にあります12名の方にということになりますが、ここの載っておられます皆様につきましては、いずれも継続してお願いする委員という形になります。

任期は、令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間ということで、引き続きお願いをしていきたいというふうに思っております。

よろしくお願いいたします。

### (3) 駒ヶ根市文化財審議会委員の委嘱について

○入谷社会教育課長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

では、続きまして、資料の8ページになります。議案第3号 駒ヶ根市附属機関に関する条例 第2条の規定によります駒ヶ根市文化財審議会委員の委嘱についてお諮りをさせていただきます。 委員につきましては、下段の名簿のところにあります6名の方についてという形になります。

上から2人目です。上村秀一さんが新規という形になりますが、その他の皆様につきましては 継続してお願いする委員となります。

任期につきましては2年間ということで、令和2年4月1日から令和4年3月31日までという形になります。

併せて御審議をお願いいたします。

〈質疑・意見等の概要〉

- ○本多教育長 それでは、先に光前寺庭園整備活用委員会委員の委嘱について、いかがでしょうか。——今年の継続ということで変更はないんですね。
- ○入谷社会教育課長 変更なしです。
- ○本多教育長 特徴的なすごい方たちばかりで、本当に思い思いのことでやっておられるすごい 人たちばかりです。
- ○本多教育長が諮り承認
- ○本多教育長 続きまして、文化財審議会委員の委嘱について、いかがでしょうか。

上村さん、今年代わったんだけど、どんな方なのか少しだけ、年齢とどんな方かお知らせいた だければと思います。

- ○入谷社会教育課長 今まで、文化財審議会につきましては、分野的に様々な分野、専門的な知識または経験をお持ちの方ということで選考されておりまして、実は、赤穂地区のほうから4名と中沢、東伊那からそれぞれ1名ずつの6名で編成されておりました。前期まで中沢地区の下島大輔さんが長い期間やっておられたんですが、今回を機に引退をされたいということで御本人からお申出をいただきまして、続きましてどなたか、では御推薦いただけますかということで御相談をさせていただきましたところ、上村秀一さんをという形で御推薦がありました。中沢地区の状況と歴史等につきまして御造詣があるということで、下島さんのほうからぜひ後任にはということで御指名をいただいたという状況の中で、今回、上村さんのほうにお願いしたいということで人選をさせていただきました。
- ○本多教育長 そういうことで1名交代になったということです。

分野のところを見ますと自然が1名で、あと人文が残り全部ということですけれども、自然に も造詣の深い方もかなり含まれていると思います。

○本多教育長が諮り承認

## (4) 学校運営協議会の設置について

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

ページでいいますと9ページと10ページになります。

まず、駒ヶ根市の小中学校は、今年度、令和元年度までは、市内の小学校が学校運営協議会、中学校については学校評議員会という形で、それぞれ違った形で学校に係る運営をしておったんですが、両中学校については学校協議会への移行ということで準備を進めておりまして、それの規約等が整ったということで、4月1日付けで学校運営協議会を教育委員会として設置させていただきたいと思っております。

学校運営協議会については、駒ヶ根市学校運営協議会規則がございまして、その第3条の規定 によって設置がされます。

両中学校とも、現在、設置されている学校評議委員会のメンバーをベースとして協議会を組織 するように考えております。

具体的な活動については、現在、学校において練り上げて、今後行います協議会でお諮りする 準備をしております。主な活動としましては、現在でも行っているんですが、放課後の学習支援 だとか、あと学校整備の環境整備ということで考えているようです。

赤穂中学校につきましては5月の下旬、東中学校につきましては4月下旬に協議会を学校で開催して、活動をスタートするということになります。

本日、ちょっと別冊ではございますが、それぞれの学校の規約と、あと設置された上での組織体制だとか概念図をつけておりますので、また御覧いただければと思いますが、これでやっとスタートを切るということで、学校運営協議会の設置についてよろしくお願いしたいと思います。

〈質疑・意見等なし〉

○本多教育長が諮り承認

# (5) 学校運営協議会委員の任命について

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

ページは11ページから御覧いただきたい思います。

赤穂東小学校の運営協議会の委員の任命でございます。これは、協議会規則の第7条の規定に基づきまして学校長の推薦により教育委員会が任命するものでございますが、まず東小につきましては、例年どおり地域の方、PTA、あと学校支援ボランティアの代表ということで関わっていただきまして、令和2年4月1日の任命で一年間、このメンバーでお願いしたいということでございます。

続きまして、12ページ以降も大体同様でございますが、南小学校の皆様でございます。例年 に倣いこれらの方々となっております。

13ページは中沢小学校でございまして、これも例年どおりの皆さんでございます。1人、山口雄二さんが今の用務員さんなんですが、今回退職されるということで、入ってもらうということになっております。

続きまして14ページ、こちらについては東伊那小学校でございますが、こちらにつきまして も例年どおりの皆様にお願いするようになっております。

最後、15ページが今回新たに設置を今お認めいただきました東中学校の運営協議会の委員でございますが、こちらにつきましては、基本的には先ほど申しました学校評議員会の皆様が移行するということでありまして、この後だんだんと、活動を継続するにつきましてだんだんとボランティアの皆さんが関わっていくと思いますが、まずスタートはこれでいくということでございますので、よろしくお願いしたいと思います。

それで、本日、赤穂小学校と赤穂中学校につきましてお示しできていないんですが、実は、まだ人選中ということで、主には会長職になる方をどなたにしようかと、そんな理由で今日はお示しできませんが、次の4月定例会には議案としてかけたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

以上です。

〈質疑・意見等の概要〉

○本多教育長 小学校のほうはよろしいでしょうか。大分軌道に乗ってきました。ただ、次につなげるというところで大分それぞれの学校で苦労をしているようでありますけれども、よろしい

でしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

- ○本多教育長 中学のほうは、そういうわけで東中しか今はありませんけれども、赤穂中は会長 の人選中ということであります。
- ○福澤教育長職務代理者 それぞれ一番上が会長ですか。
- ○小原学校教育係長 大体はそうなっています。東中はどういった方か分かりませんが。
- ○福澤教育長職務代理者 赤穂は難しいんですか。
- ○小原学校教育係長 ほかのところって割りと区長さんとかが関わっていただいていますが、中学校は、また別の方というか、やっぱりダブってしまったりするので、ちょっと具体的には公民館の館長さんとか、そんなような方ということで……
- ○福澤教育長職務代理者 今まで評議員会はあったんですよね。
- ○小原学校教育係長 はい。
- ○福澤教育長職務代理者 東中は、そのまま……
- ○小原学校教育係長 はい。そのままです。それが大体8名ぐらいなので、あともう少しお願い したいということです。
- ○本多教育長 今もちょっと声が上がったんだけど、南小と東伊那は、一番上に挙がっている人 が会長ということですか。
- ○小原学校教育係長 東伊那は学識経験者の中から出ているんではないでしょうか。
- ○福澤教育長職務代理者 小木曽さんが会長だったかなあ。
- ○小原学校教育係長 たしかそうだったと思います。
- ○本多教育長 何かそれが分かるようになっているといいね。
- ○小原学校教育係長 すみません。これ、ちょっと出されたままで出してしまったんですが、はい。
- ○本多教育長 南小は一番上ですね。
- ○小原学校教育係長 はい。渋谷さんです。
- ○本多教育長が諮り承認

### (6) 駒ヶ根市教育委員会事務局関係職員人事異動について

○北原子ども課長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

それでは、資料の16ページからになりますので、お願いいたします。

4月1日付けの異動の内示が出たものでございます。市全体では総員88人ということで、今回は小規模の人事異動となっております。

それでは、資料によりまして、まず子ども課の関係でございますが、子ども課では、学校教育係の小田切が伊南行政組合に派遣となります。それから、次の瀧澤、教育総務係でありましたけれども、退職をされております。それから、子育て家庭教育係の北原が税務課に異動でございます。また、右側が新たに子ども課にお迎えする職員になります。松崎は保健師でございますが、育休復帰ということで母子保健係に入ります。それから、福祉課より堀内が子育て家庭教育係に、

それから、新規採用で寺本が学校教育係に入ることになります。給食センターにつきましては、 異動の対象がございません。

次に、社会教育課でございますが、課長の入谷が生活環境課長に異動となります。その後に、 課長補佐兼生涯学習係長の宮下るみが昇格によりまして社会教育課長となるものでございます。

生涯学習係長には、商工振興課より春日が参ります。スポーツ振興係の平沢が税務課に異動いたしまして、その後、企画振興課の奥村が参るものでございます。

公民館につきましては、赤穂公民館主事の小島が上下水道課に異動をいたしまして、その後、 新規採用で片桐が入るというものでございます。

おめくりをいただきました。18ページが保育園、幼稚園の関係でございます。園長4人が異動となりますけれども、経塚保育園、赤穂保育園、それぞれ退職をします園長の後に下平幼稚園より松澤が経塚保育園長、北割保育園より下平が赤穂保育園長となります。新たに保育園長となる者は、北割保育園が佐野、下平幼稚園が鈴木ということでありますので、お願いをいたします。

以下、保育士の関係、表のとおりとなっておりますので、御覧になっていただきたいと思いま す。一番下に新規採用ということで2名の保育士が新たに就任となるものでございます。

説明は以上です。

〈質疑・意見等なし〉

○本多教育長が諮り承認

# 5)協議事項

なし

#### 6)報告事項

# (1) 令和2年度公益財団法人駒ヶ根市文化財団の事業計画及び予算について

○入谷社会教育課長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

それでは、別冊でお渡しをしてあります左をとじた公益財団法人駒ヶ根市文化財団の事業・予 算報告書という資料がございますので、そちらのほうを御覧いただきたいと思います。

おめくりいただきまして、まず資料の1ページでございます。駒ヶ根市文化財団の新年度事業の計画の概要となっております。財団の事業につきましては、市との指定管理契約が継続される中で、引き続き専門的な知識や技術の集積を生かしまして市民サービスの向上を図るとともに、教育環境の充実や文化芸術の振興が図られるようにということで取り組んでまいります。

初めに運営方針ということで載っております。1番が総合文化センター全体になります。利用者の声を大切にして生涯学習、文化芸術の拠点となるよう、効果的、効率的な運営を行っていきます。また、複合施設のメリットを生かしながら、各館連携の下、各種事業に取り組んでまいります。2番にあります文化会館では、有識者からの御意見や利用者のアンケートによりまして市民要望を把握しながら自主事業を計画してまいります。詳細につきましては後ほど説明させていただきますが、特定の分野に偏ることなく、幅広い年代層に足を運んでいただけるように取り組んでまいりたいと考えております。

おめくりいただきまして2ページ上から、3番、図書館になります。図書館では、親しみやすく利用しやすい生涯学習の場として魅力ある図書館を目指していきたいと思っております。図書館を使いました調べる学習コンクールは3回経過しておりまして、今年度も引き続き取り組んでいきたいというふうに考えております。

4番、博物館でございます。博物館では、関係機関や市民研究団体等と連携しまして講座や展示の充実を図り、市民に対しまして郷土の研究、学習の場として提供してまいります。また、駒展実行委員会と連携しましてジュニア駒展の同時開催を計画しております。

5番、勤労青少年ホーム・女性ふれあい館になります。就業支援、生活支援の利用ニーズの把握をしながら講座の開設をし、年間15の講座、受講者数200名を予定しております。3ページに進んでいただきまして、貸館の利用者を含めた年間利用者数2万5,000人を目標としております。

6番、天竜かっぱ広場でございます。郷土の文化や自然への理解を深め、地域コミュニティーの充実を図れるように、ふれあい講座やミニほっと講座を計画して行います。また、地域行事、体験交流型イベント等、竜東地区の案内も含めた地域振興に貢献してまいりたいと考えております。

7番の財団奨励賞では、文化芸術の振興と文化環境の充実を図るために、文化芸術に貢献し実 績のある個人または団体を表彰してまいりたいと考えております。

8、その他の中では、すずらん公園の噴水施設は子どもさんの利用も多く好評でありまして、 引き続き周辺を含めた安全管理に努めてまいりたいと考えております。

おめくりいただきまして4ページになります。4ページは、現段階での自主事業の計画という形になっております。財団の評議員会、理事会の中での自主事業の内容について見直しを進める中で、利用促進を図るための事業実施を検討していきます。本年度は、地元演奏家等の出演にも配慮していくという形になっております。自主事業につきましては、昨年度同様、全体で1,000万円の委託料の中で事業を実施していきたいというふうに考えているところでございます。

続きまして5ページになります。こちらは収支計画総括表になりますので、こちらの説明をさせていただきます。詳細の数値の読み上げにつきましては割愛させていただきますので、後ほど御覧をいただきたいと思います。

まず、上段に事業としまして文化会館から天竜かっぱ広場まで、それぞれの管理、事業の予算、 収支を計上させていただいております。これを見ていただきますと、収入のほうでは、文化会館 の観覧料、また天竜かっぱ広場の入館料等の収入がございます。これを除きまして、それぞれの 管理の部分につきましては、指定管理料が充当される形となっております。

事業の下にあります施設管理の部分でございます。文化センター全体の維持管理業務でございますが、施設利用料の収入が収入金額 890 万 4,000 円という形になっております。

支出につきましては、人件費等が中心でございますが、支出合計額 1 億 7,190 万円には指定管理料と補助金という形でそれぞれ充当がされている形になります。

全体として、支出合計額が 2 億 297 万円となっております。この財源としましては、先ほど説明しました収入合計額の 1,881 万 4,000 円、それから指定管理料の 6,280 万 5,000 円及び補助金の 1 億 2,135 万 1,000 円が充当されるという形になっております。なお、指定管理料や補助金の

金額につきましては、当該年度の収支決算に合わせましてできるだけ精査をさせていただきまして、正確な見積りに努めてきております。

6ページ以降、正味財産増減表、収支予算書につきましては、細かい部分が前年度の金額との 増減比較となっておりますので、また後ほど御覧をいただきたいと思います。

以上、文化財団の事業計画と予算についての御説明とさせていただきます。

〈質疑・意見等の概要〉

- ○本多教育長 報告事項でありますけれども、意見、御質問等がございましたらお願いします。 ここに、一応予定は6月3日に財津和夫が入るんだね。
- ○入谷社会教育課長 そうですね。3月13日に予定しておりました財津和夫でございますが、全ての席の売れ行きがありまして、大変開催を熱望されておったんですが、今回の新型コロナウイルス拡大防止の観点から延期という形で、依然買っていただいた券をそのまま持ち越して6月3日に延期して開催という予定で動かせていただいております。また、コロナウイルスの関係によりますと、前段のほうで自主事業として計画しているものというのは、場合によりますと幾つか開催が危ぶまれるというような部分も出てくるかと思いますが、全体の動きと感染の動向等を見つつ、できるだけ市民の方に提供できるような形で考えてまいりたいというふうに考えております。よろしくお願いいたします。

○本多教育長 大分目いっぱい、どのくらいで終息するのかはあれですが、不特定多数が集まるということで、3 密を見合わせたということであります。よろしくお願いいたします。

## (2) 令和2年度公益財団法人駒ヶ根市給食財団の事業計画及び予算について

○北原子ども課長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

それでは、別冊でございます第10期の事業計画及び収支予算書ということで表記がある資料でございます。

それでは、給食財団の事業計画及び予算について御説明を申し上げます。おめくりいただきました事業計画書でございますけれども、給食財団は、安全・安心でおいしい給食づくりに取り組むとともに、食育事業に寄与してまいるというものでございます。

令和2年度につきましては、新たに中沢保育園の給食調理業務を始めるものであります。

運営方針でありますけれども、関係機関と連携をいたしまして学校給食、幼稚園、保育園の給食に関する調理業務等を行うものであります。

業務計画でございますが、まず1つ目として、引き続き学校給食センターの調理業務を行うものであります。2つ目として、幼稚園2園の調理業務を引き続き行うとともに、令和2年度からは中沢保育園の給食調理業務を行うというものでございます。

次のページになりますけれども、収支予算書の部分をお願いしたいと思います。 1 の一般正味 財産増減の部の経常増減の部でありますけれども、(1) にございます経常収益の受取補助金等、 受取地方公共団体補助金につきまして、予算額は 1 億 3,440 万円余となっております。前年度よ り 1,050 万円余の増加となっておるところでございます。これは市からの補助金でございまして、 中沢保育園の給食調理開始に伴います調理員数の増加、それから財団職員 4 2 名おりますけれど も、その定期昇給等によります人件費の増加によるものでございます。(2)経常費用でありますけれども、こちらは1億3,700万円余でございまして、前年度より1,040万円余の増額となっております。

増加しました主な科目でございますが、給料手当が 9,570 万円余ということで 650 万円余の増加となっております。また、臨時雇い賃金が 1,750 万円余で 240 万円余の増加となっております。これは、先ほど申し上げた調理員数の増加、定期昇給や人勧によりますベースアップ分の増加によるものでございます。

あと、法定福利費が 1,690 万円余で、給料手当の増加に伴いまして増加をしているものでございます。そのほかは、前年度の決算見込によりまして、見直し等によって増減があるというものでございます。

最後のページになりますが、基金増減の部の 300 万円でございますが、こちらについては設立 時の市からの拠出金であります。説明は以上であります。よろしくお願いいたします。

〈質疑・意見等なし〉

## (3) 学力向上について

○加藤学校教育係から説明がされた。

〈説明の要旨〉

こんにちは。よろしくお願いします。

教育委員の皆さんのお手元に学力向上検討委員会の報告書を配布させていただきました。

表紙をめくっていただいたところに名簿がありますが、今年度の学力向上委員会は、委員長に赤穂南小学校長の大槻久先生、東中学校長の宮澤賢司先生をお願いし、Q-Uと学級づくり、標準学力調査と学力向上、キャリア教育の充実、外国語教育の4つの委員会を編成し、調査、研究を進めてまいりました。

冊子の後ろから3枚目のプリントを御覧いただきたいと思いますけれども、まとめ1というページが下に入っているものですが、後ろから3枚目になるかと思いますが、それぞれの委員会の今年度の活動の振り返りと来年度の方向を記してあります。これは、それぞれの委員会が今年一年間どのような活動をしてきたのか概略を記してありますけれども、2月7日に4つの委員会の委員が全て集まって行われた全体会でお互いの委員会同士が情報を共有したときに使った資料です。そして、各委員会の詳しい内容として各委員会ごとに調査、研究してきたものが冊子の最初からずっと掲載してあるというような冊子の形態になっております。

一つ一つの説明は省略させていただきますけれども、Q-Uと学級づくりの委員会では、講師にQ-U検査に大変造詣の深い前赤穂中学校教頭の加藤敬一先生をお招きして、各学校から持ち寄った資料を読み取る中で、委員である教頭先生の学校マネジメントとか学校の組織づくりといった点を含めて学級づくりについて一人一人の子どもたちの様子について情報を共有したり研究をしてもらいました。

また、標準学力調査と学力向上委員会では、標準学力調査や全国学力状況調査の結果を分析して、自分の学校の課題として職員と共有し、課題解決に向けて方策を相談してきております。定例教委の中で、私のほうから何回かデータ等で示させていただきましたけれども、この委員会の

中で研究や話合いをした内容がその御報告の中にも入っていると御理解いただければと思います。 キャリア教育委員会では、来年度から文科省のほうで取り組めよと言っているキャリアパス ポートについて、駒ヶ根市版のキャリアパスポートの取組を記してあります。

また、外国語委員会では、今年、外国語教育の教材づくりと地域に英語を広げようという英語 の生涯活動への取組を徐々にスタートできる準備が進んできているというところで記してありま す。

冊子の後半部分には、全ての委員会、それぞれの委員会が4回ほど小委員会を開いたんですけれども、その委員会の会議録を載せさせていただいています。お忙しい中、委員として参加していただいている先生方ですけれども、駒ヶ根市の子どもたちの生きる力を高めるために委員として活躍していただいたことで、委員の先生方自身の教師としての力量も高まることにつながっているんではないかなあというふうに思います。会議録のほうには、それぞれの会議の発言、それぞれの先生方の発言等もみんな記してありますので、よろしかったらまた御覧いただければと思います。

また、委員の先生方には、委員会で勉強したことをぜひ学校へ戻ってほかの先生方に広めてほしいとお願いをしてきております。

学力向上についての取組は、学力向上検討委員会だけで実施しているわけではございません。 全ての教育活動、地域も含めまして、コミュニティ・スクールはもとより、食育や図書館教育等々、 様々な部分を絡めながら取り組んでいるところでありますけれども、その一端としての学力向上 委員会の報告書をもって、私の学力向上委員会の説明とさせていただきたいと思います。

よろしくお願いします。

○本多教育長 学力向上について、いかがでしょうか。

私のほうから1つ、38ページをちょっと見ていただきたいと思います。会議録38ページです。まとめの1ページの前です。先ほど説明を聞いていたまとめの前のページ、会議録38ページです。そこの4番、まとめと講評、半分から上のほうに大槻南小学校長が委員長で、上から3行、市のこういった委員会のイメージは、指名を受けてやらされて少々気が重い部分があったと、また、何か仕上げなくちゃいけないというプレッシャーもあったが、駒ヶ根市のこの会ではそういった部分がなく、学ばせてもらったことが多々ありましたと、加藤先生がバックアップをしていただきながら、本当に委員がやる気でやっていただいた委員会だったかなあと、そんなふうに思っています。それぞれの委員会の長を教頭さんたちに就いてもらったりしていたわけですけれども、先ほどちらっと言った英語のシャワーもそうですけれども、やらされ感が一切ないということで、こういうところがありがたいところだなあというふうに思っているところであります。課題をまた次につなげながらというようなことで、この委員会だけは、やっぱりこの火は消さないでおかないといけないなあということを思っているところです。

ちなみに、英語のシャワーというのをここで説明したかどうか、英語が本格実施になりますけれども、週に1回やるくらいで急に英語ができるなんていうふうに思ったらとんでもない、そんなに世の中は甘くないので、CEKにも協力してもらって委員の皆様方の作ったのをCEKで定期的に流してもらおうじゃないかと、ジャワーのように毎日毎日やっていると何らかの形で少しでも親しみやすくなるんじゃないかというようなことで動いていただいていたんです。ちょっと

これは笑い話です。この間、CEKの常務さん、ちょっと何かCEKでもいろいろ何か録画で大変なようですぐ実行できないからと言ったら、あ、俺は聞いておらんと言っていましたので、どこかですれ違っている、連絡のあれがないみたいなので、それはすぐに言ってやるようにしないといけないと言ってくれていましたので、ちょっと前向きでおかげだなと思ったところです。

全国学力・学習状況調査のことの予告をしておいてください。

○加藤学校教育係 4月16日に令和2年度の全国学調を予定しておりましたけれども、この間発表になったとおり、文科省では一応延期と、今年度中にはやりたいということを言っておりますけれども、実は、全国学調をやるのは小学校6年生と中学3年生です。小学校6年生をイメージしていただくと、全国学調は国語と算数をやりますので、市の標準学力調査を注文しておりません。そうすると、このまま全国学調をやらないということになると、小学校6年生、来年の6年生は、そういう調査試験等がないということで、協議をしていただいて、各学校でも小学校6年生の国語と算数の駒ヶ根市独自で行っている標準学力調査をやっていただきたいということでお願いをしているところであります。それに併せて、中学3年生の国語と数学は全国学調があるので理科と社会と英語は中学3年生を注文してあったんですけれども、同じように駒ヶ根市のほうで予算化していただいて標準学力調査をやっていきたいなあというふうに考えています。最終的には4月9日の校長会でまた決めたいというふうに思っているんですが、文科省のほうから、きっと登校実施についてもまた出てきたところで、全国学調について話題になるかどうか分かりませんけれども、それを待っていたんではいけないということで、そんな動きを来年は考えております。以上です。

○本多教育長 ありがとうございました。

余裕をもってどこまでやるか、いつにするか、なかなか日程を組めないと、そんなような状態 であります。

# 〈質疑・意見等の概要〉

- ○福澤教育長職務代理者 継続していくということは大事だから、抜けちゃうとね、今までのものがつながっていかないということになってしまうからね。この委員になる先生は、各学校で推薦されて出てくるんですか。
- ○加藤学校教育係 そうです。校長先生、教頭先生の推薦や各学校で係を持っている、例えば外国語教育の先生方は各学校の外国語教育係を担っている、それからQ-Uの場合は教頭先生が、それからキャリアの場合にはそういう係になっている先生というような形で、標準学力調査の学力全体のほうは、できれば教務主任級か研究主任級ということでお願いをして、校長先生のほうから出していただいています。
- ○福澤教育長職務代理者 先生たち自体も実力上げられるという、そういうものにつながってくるというのも、ベテランの先生ばかりだとやっぱり、それは当然のことで、学校の中でどういう仕組みになっておるか分からんけど、その中で、やっぱり先生たちの実力を上げるためにうまく結びつけられればいいなというふうに思います。ここに載っている知っている先生は、みんなベテランの先生が多いから。
- ○本多教育長 福澤委員さんの御指摘はそのとおりで、こんな時代だからこそ、先生方、実力を つけなきゃいけないという中で、今、私が教員をやれと言われたらとても無理というくらいに、

雑用やらいろいろ多いんですけど、そんな中でも、やっぱり年中、面と向かって指導できるのは 先生方しかないわけで、何とかそういう力をつけてもらいたいなと思います。委員会もそのいい きっかけにはなると思います。

あと、上伊那には同好会というのが昔からありまして、全県土から上伊那に集まってきて、その同好会で力をつけては、また自分のところへ戻っていくと、上伊那は昔からそういうのを大事にしているので、全県に散らばっている先生方が年取ってから自分が今あるのは上伊那のおかげだということをいろんな先生方から聞いております。そういうところは改めて見直したりしながら、上伊那の教育界の力をつけるようにはしていただきたいです。駒ヶ根市の先生方にもそれ以上の力をつけてもらいたいなあと思います。

# (4) 子ども課年間事業計画(年暦)について

○北原子ども課長から説明がされた。

## 〈説明の要旨〉

資料をお配りさせていただいてございます。A3の折ってある資料でございますが、年暦ということでございます。先ほどから何回か説明がされておりますが、新型コロナの関係で、ちょっとこのとおり行かないものもあろうかと思いますけれども、今のあくまでも予定ということで、委員の皆さんも御出席いただくもの等の予定を入れておいていただければというふうに思います。また、本当にこれから、コロナに限らず、ほかの事業等の関係で変更をお願いするものもあるかもしれませんけれども、おおむねこんな予定で考えておりますので、資料としてお願いしたいと思います。以上です。

- ○本多教育長 定例教育委員会の予定も入っておりますが、御確認いただいて、よろしくお願い します。
- ○福澤教育長職務代理者 この間、東中学校へ行ったら修学旅行は来年の3月だと言っていました。来年の3月10日過ぎだと言っていましたね。
- ○北原子ども課長 そういう移動をせざるを得ないような事情も出てきております。
- ○北澤教育次長 この年暦が、コロナウイルスも含めて、大変変わってきているので、これは差し替えをしたほうがいいですよね。例えば定例教委とかもずれてきているものもありますので、直していただいて、校長会も大分直してと思いますので、差し替えをまた次回、4月のときに出しますので、よろしくお願いします。校長会がずれたのも直っていないので、またコロナウイルスの関係も出てくると思いますので、調整をしたいと思います。
- ○本多教育長 訂正があるようですので、また改めてお出しします。

#### (5) 行事共催等承認申請の専決処分について

○吉澤教育総務係から説明がされた。

# 〈説明の要旨〉

次第に戻っていただきまして、19ページをお願いします。今回、共催が2件、後援が4件、計6件の申請がありました。1-143と1-145については、新たな申請となっております。 いずれも専決にて承認させていただきましたので、御確認をお願いいたします。以上です。

# 7) その他

# (1) 令和2年度市内小中学校入学者数について

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

20ページを御覧ください。

令和2年度の市内小中学校の入学者数についてということでございまして、昨日現在の数字を入れてございます。小学校267名、中学校306名で、小中計573名ということでございます。御確認だけお願いします。

それと、副学籍については、赤穂南小、中沢小、東伊那小、それぞれおりまして、ちょっと中沢 小が分かりづらいんですが、中沢のエリアにいる副学籍の子は1人なんですが、はなももの里に 入る子が2名、1名は東伊那の子のようですが、その子も合わせて御紹介をしているということ なので、お願いをしたいと思います。

それで、併せてお手元の21ページ以降に告辞の例文をお示ししてございますので、また手を加えていただきながら、それぞれお願いしたいわけですが、先ほど申し上げた中沢小のところも副学籍の方の言い回しを変えてございますので、また御確認いただければと思います。よろしくお願いします。

○本多教育長 ちょっと時間を取りますので、御自身の分担のところをよく見ていただいて、告示の例文もこんな感じでやってもらえればということですが、御確認をいただきたいと思います。 〔各自黙読〕

○本多教育長 よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

- ○本多教育長 お世話になります。よろしくお願いいたします。
- 〇山本教育総務係長 すみません。別添で一番上に「人事通知書交付式」とある1枚のものがあるかと思います。

4月1日に8時40分から市長応接室で新任校長・教頭人事通知書交付並びに市長懇談会を予定しております。その際、今回4名の新校長先生と、それから同じく4名の新任の新しい教頭先生が来るわけでして、懇談終了後に、教頭先生は各自家用車で学校へ行くんですが、校長先生については教育長さん以下教育委員さんと一緒に学校へ同行してもらうという予定でして、そちらの各校長先生に担当を決めさせていただきたいんですが……

- ○福澤教育長職務代理者 俺と教育長で……
- ○山本教育総務係長 例年ですと……
- ○福澤教育長職務代理者 みんな出るの。
- ○山本教育総務係長 そこのところをどうするかなんですが。
- ○福澤教育長職務代理者 いつもはそんなにおらないからね。
- ○山本教育総務係長 ええ。例年ですと2班体制でなんですが……
- ○北澤教育次長 3人のときがあって、1台に2人の校長で、どちらでも、教育長さん、委員さ

んで紹介したケースも過去にあったようですけど、今回、伊那市の例を聞いていただきました。

- ○本多教育長 教育委員会で総動員だ。
- ○北澤教育次長 通常1人か2人くらいなんですけど、今回ちょっと多いということで、4月1日の8時40分、午後の会議もあるんで、そもそも出られるかどうかということで、もし可能であれば、ちょっと急なお願いですが。
- ○唐澤委員 ついていって紹介とかをするんですか。
- ○本多教育長 そこは職員さんが原稿を考えてくれると思いますので、告辞というやつをやるんです。
- ○小原学校教育係長 告辞は着任式のときです、入学式の。
- ○福澤教育長職務代理者 入学式にやるんですか。
- ○小原学校教育係長 ええ。やるんですけど、教育委員さんは……
- ○福澤教育長職務代理者 やらないですよね。
- ○小原学校教育係長 ええ。出ていただかなくて、こう今回は告辞のみとさせていただきました ので。
- ○福澤教育長職務代理者 1日はいいんですね。学校まで行って、学校で紹介するんですかね、 先生たちに。
- ○小原学校教育係長 その紹介文は用意します。
- ○福澤教育長職務代理者 紹介すればいいんだね、職員室で。職員室でやるのか、そうだよなあ。
- ○本多教育長 校長と校長室に行って、教育委員さんが、例えば一番上だったら吉越秀之先生で、 聖南中の教頭からなりましたと、よろしくお願いしますと言ったら、吉越先生が自己紹介なりな んなりをお願いしますと、校長室でやって、それで、着任と言って、真っ白なところに自分の名 前を墨で書いて学校印を押す、それで、それがものすごく緊張するんだけど、これをやって、無 事着任しましたということをやった後に、今度はお隣の職員室に行って、全部の職員の前で同じ ものを取り分けて、校長先生が着任するのでよろしくと言って、そこまでやってほしいんです。 先ほどの判子をついたやつというのは、見受け人じゃなくて何ていうんだね、確認をする立会人

. . . . .

- ○福澤教育長職務代理者 そこは誰がいるんですか、校長室には。
- ○本多教育長 教頭と、それと教育委員さんと、あとは新しい校長だけです。
- ○福澤教育長職務代理者 3人だけでね。
- ○本多教育長 ほかはおりません。
- ○福澤教育長職務代理者 教頭先生に紹介するような格好になるんだね、校長室では。
- ○本多教育長 そうですね。中には教務主任が出るところもあります。いろいろな準備の関係で出るところはあります。ところによって端折っているところがありますけど、いわゆる一国一城の長となるということの腹を据えるということで、本当に身を清めるような儀式みたいなものだけど、本当に大事なことだということです。
- 〇山本教育総務係長 では、上から赤穂東小学校に唐澤委員さん、南小学校に氣賀澤委員さん、 赤穂中学校に教育長さん、それから東中学校に福澤代理さんでお願いします。
- ○福澤教育長職務代理者 これは、市長応接室だけど、俺と2人はどうするの、一緒にいたほう

がいいんですか。

- ○山本教育総務係長 一緒でいいです。
- ○北澤教育次長 時間が分からないので来てもらわないと、8時40分から市長応接で本当に5分くらいで、市長から歓迎の言葉みたいなのがあって、すぐ終わるので、5分ぐらいで、その後、公用車を用意していただいて、職員がつきますので、乗っていっていただければ。
- ○福澤教育長職務代理者 自分と校長だけで乗っていいんですか。どうすればいいんですか。
- ○北澤教育次長 校長先生は公用車に乗ってもらって、教育委員さんは自分の車で行っていただければ、わざわざまた戻ってくるのも、そこは適宜で……
- ○福澤教育長職務代理者 戻ってきてたっていいけどね。
- ○北澤教育次長 普段の様子が分からないもんでですが……
- ○福澤教育長職務代理者 一緒に行ったほうがいいのかなあ。公用車で行ったら、公用車の人は 待っておらなきゃだよね。
- ○小原学校教育係長 下島さんは御自分の車で行かれて……御都合でよろしいので……
- ○本多教育長 ここに一応置いていっていただいて……向こうへ直接時間を合わせて集合じゃなくてね。
- ○小原学校教育係長 そうですね。ここへ1回お越しいただいてということで……
- ○福澤教育長職務代理者 この4つの学校、教頭先生が変わったとか……
- ○小原学校教育係長 ここには載せてないですね。
- ○福澤教育長職務代理者 南小学校はそうだよね。
- ○小原学校教育係長 そうです。
- ○福澤教育長職務代理者 では、紹介文はお願いします。
- ○小原学校教育係長 今日は、すみません、お持ち帰りください。
- ○福澤教育長職務代理者 大きい字でお願いします。
- ○唐澤委員 入学式も、また今のままでいくと来賓なしとか簡素化の形でやるんですか。前に通知を頂いていて、南小は変更になった時間を教えてくれなかったんですよ。私が前の日に聞いたので、ちょっと遅くなったんですけど、教育委員会から言ってくれたほうが……
- ○北澤教育次長 連絡してもらうようにしてください。
- ○唐澤委員 もし時間が変わっていれば。
- ○木下委員 学校に尋ねたから内容やタイムスケジュールが変わったのを頂いたんですけどね、 実際に問い合わせて見ないと分からないときもあると思います。数日前に私は行ったのでよかっ たですけどね。
- ○唐澤委員 市から聞いているかと思ったと言ったけど……
- ○木下委員 そうそう。そんな対応でした。
- ○唐澤委員 内容はいいですけど、時間が変わっているようなときにはちょっと教えてもらった ほうがいいかなと思います。
- ○本多教育長 確実に教育委員さんに連絡するようにと言っておいてください。
- ○唐澤委員 来賓がいなければ、この例文の後ろのほうを変えないとだから。
- ○北澤教育次長 こういうふうに変わったということを……

○本多教育長 変わったという通知、俺もちょっと東小にと電話してもらったくらいだから、担当のほうで確実に、校長会でも変わったら必ず教育委員さんに伝えるようにと、徹底してください。確実に連絡はしてください。

ちなみに、市長応接室で新しい校長も教頭も辞令をもらうんですが、市長から、教頭のほうは 赤穂小と南小と中沢小と赤穂中が代わるんですよね。

よろしいですかね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

# (2) 新型のコロナ対応について

○北澤教育次長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

教育委員さんのお手元にカラー刷りの新型コロナウイルス感染症対策専門家会議が3月12日 に出した資料がございますが、それと本日の新聞の写しであります。

まず、国が出した提言書というものですけれども、1ページ目の初めにの真ん中ですが、あるとき突然爆発的に患者が急増しオーバーシュートという言葉が出てきております。一定期間の不要不急の外出自粛や移動の制限に見舞われるような、いわゆるロックダウンに類する措置になる可能性もあるということであります。

次の2ページ目を御覧ください。一番上から5行目、感染防止の効果を最大限とするために、 ①クラスター、患者集団の早期発見、早期対応、②患者の早期診断、重症者への集団治療の確立 と医療提供体制の確保、③市民の行動変容などということで、これが基本戦略であります。

ちょっと飛んでいただいて8ページになりますけれども、5の今後の見通しについてということで、オーバーシュートの4行目にありますけれども、始まったとしても事前のその兆候を察知したときには制御できなくなってしまうということが感染症対策の難しさということで、行動とか、そういった部分で出ておりますので、確認ということであります。

そういった状況を踏まえまして、11ページですけれども、長野の地域ごとの対応に対する基本的な考え方で、長野には3つ下線がありますけれども、一番上は感染が拡大している地域で、2つ目の下線は感染が終息に向かい始めているという地域で、3つ目の下線が上伊那地域とか駒ヶ根ですけれども、感染状況が確認されていない地域ということで、学校における様々な活動や屋外でのスポーツやスポーツ観戦、文化芸術施設の利用など、確実にそれらのリスクを判断した上で、感染拡大のリスクの低い活動から徐々にということであります。ただし、急激な感染拡大を3つの条件、また出てきますけれども、同時に重なる場を徹底して回避、その下に、8の学校等についてですけれども、別紙の新聞にもありますように、文科省のほうで、これは参議院の予算委員会で出したものですけれども、本日24日に発表するということで、発表はしたようですけれども、詳細についてはまだ来ていない状況であります。

戻りまして、先ほどの資料の13ページを御覧ください。

13ページの(5)の学校等についてですけれども、春休み明け以降の学校に当たっては、多くの子どもたちや教職員が教室に長時間とどまることによる感染リスク等に備えていくことが必要だということであります。

真ん中辺のところですが、3つの条件が同時に重なる場というのは、換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底や、また多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮、③近距離での会話や大声での発声をできるだけ控えるなど、感染管理や環境衛生を良好に保つことが取組ということであります。そういったことを踏まえて、今後、4月の入学式以降の学校の再開について検討を進めていきたいと考えております。

具体的には、先ほど出ました文科省の指針等を踏まえまして、今週には市の対策会議がありますので、そこで再開の方向に当たっての協議等も、今現在の状況で推移すれば、そういう方向かなということであります。学校の再開や部活動、また行事とかイベント、そういったものも踏まえて、含めて検討していく必要があるかなというふうな現状でありますので、よろしくお願いしたいなということです。

あと、新聞のほうですけれども、文部科学省の指針案のポイントということで、直接聞いたわけではなく、報道なので、ここに書いてありますように、左上ですけれども、教室の換気や近距離での会話、マスクの着用、検温の徹底、先ほど話が出ました入学式や部活動、給食もそうですけれども、密閉空間、人の密集、近距離の会話を回避する対策要請。

あと、その下ですけれども、感染をした場合については、臨時休校、感染者等の濃厚接触者の 特定というものであります。

仮に再開はしても、状況の変化によって対応せざるを得ないというところであります。 国の流れ的には、こういうような状況であるということです。

- ○木下委員 すみません。今日、ラジオの最近のニュースで県教委の方針が今日あたりに出て、 市町村教委へ方針を伝えるというような話を聞いたんですけど、これは本日の記事ですよね。
- ○北澤教育次長 県教委のホームページには、まだ何も出ていなくて、メールも含めて、まだ届いていないです。
- ○福澤教育長職務代理者 1時に記者会見するって言っていたね。
- ○北澤教育次長 記者会見は……
- ○福澤教育長職務代理者 たしか。それが出てから、まだだね。
- ○北澤教育次長 ちょっと下に、ちょっと切れちゃっていますけど、県立の学校は新学期からの再開ということで、23日に記者会見が行われるというようなことは書いてありますが……
- ○本多教育長 県内の市町村教委も新学期からの再開に向けて検討すると見ておるというふうに書いてあるんですけど、それぞれで、県立を参考にしてくださいと、そんな、前回のときも、それだけだと思います。駒ヶ根市のほうでは、もう腹を決めて、やるじゃないかと、検討はもう始めておりますので、例えば南箕輪なんかは、もう4日が入学式だということで、もうそこでちゃんとやって、6日から学校が始まるというようなことです。
- ○福澤教育長職務代理者 例えば入学式までは前倒しで駒ヶ根市は今のところやるということですね。
- ○本多教育長 そうですね。
- ○福澤教育長職務代理者 それで、新学期の始まりは、その次の日だね。そういうことだよね。
- ○北澤教育次長 入学式は、在校生はいないです。
- ○福澤教育長職務代理者 何があるか分からん。今、帰国者が多くなって、帰国してから出てお

るでね。ここら辺も結構、事業所で外国へ行っている人が多いからね。ここにおりたいって言っても出されちゃうって、帰ってくださいと。あり得ることなんで。また何かあったら連絡をしてください。

- ○北澤教育次長 基本的には始める方向で進めていますので、よろしくお願いします。
- 〇本多教育長 再開の条件は、ここに書いてあるように、この3つが重なったときにということだけど、1個だって困ることなんですけどね。これは、もう極力やってもらうしかしようがないかなあと思います。

ちなみに、部活動は、校長会と中体連とが、もう3月3日に方針を出していまして、3月中は 部活動禁止、近隣への練習試合だとか県外への練習試合も中止というふうにして、ちゃんと出て いますので、3月いっぱいは動きがないはずです。

校長会や中体連がそうやって決めたのは、私なんかはそろそろ限界じゃないかなあ、いいんじゃないかぼつぼつなんて言ったら、校長会がストップしているのに教育委員会はいいですと、そういうわけにはいかないので。スポ少なんかも右に倣えでしていただいています。

- ○福澤教育長職務代理者 マスクは足りているんですか。子どもたちはみんなマスクをしていますか。
- ○本多教育長 ここらへんでないというのは、昭和病院がなくて困ってしまっているようです。
- ○福澤教育長職務代理者 家庭でみんな何とか探してもらうしかないね。
- ○本多教育長 手作りですよ。
- ○福澤教育長職務代理者 作ればいいけどね。
- ○本多教育長 いずれにしても、努力も手を緩めないで、それで粛々と再開していくんではないかということかなというように思いますけれども、黙っているけど一番切なかったり、切ない卒業式で頭に来たりしているのは子どもたちだと思うですよ。聞こえない声を聞いてやらないといけないなとは思いますけれども、断腸の思いで、これに従ってやることかなと思いますけれども。コロナ対応については、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

- ○本多教育長 お世話になりますが、よろしくお願いします。
- 8) 閉会宣言 本多教育長(午後3時27分)